

ボイラー取扱技能講習会開催のご案内

労働安全衛生法に基づく小規模ボイラー及び小型ボイラーを取り扱うことの出来る資格取得の講習です。修了証の交付を受けた後に、検査を必要とする小規模ボイラーの取扱を4カ月以上経験（事業主証明が必要）し、二級ボイラー技士免許試験に合格した人は二級ボイラー技士免許の交付が取得できますので、この機会に資格を取得されますようご案内申し上げます。

1. 日時及び会場

	開催日	時間	会場
第1回	8月 6日(火)	9:00～17:10	ポリテクセンター福井 大ホール
	8月 7日(水)	8:30～17:30	
第2回	11月 5日(火)	9:00～17:10	福井県敦賀産業技術専門学院 視聴覚室
	11月 6日(水)	8:30～17:30	

ポリテクセンター福井

越前市行松町 25-10

TEL:0778-23-1010

福井県敦賀産業技術専門学院

敦賀市道口 19号 2-1

TEL:0770-22-0143

2. 受講料及びテキスト代（消費税込）

名称	会員	一般
受講料	16,500円	16,500円
ボイラー取扱技能講習テキスト	1,210円	1,650円
ボイラー図鑑	1,100円	1,430円
わかりやすいボイラー及び圧力容器安全規則	1,100円	1,430円
合計	19,910円	21,010円

3. 受講資格 経験不要

4. 受講申込

(1) 申込先

〒910-0065 福井市八ツ島町 31-406-2 ルート第一ビル 201

一般社団法人日本ボイラ協会福井支部 TEL, FAX (0776) 26-4581

E-mail: jba-fukui@dune.ocn.ne.jp

(2) 申込締切 第1回 7月31日(水) 第2回 11月30日(水)

なお、土曜、日曜、祝日の受付は出来ません。

(3) 申込方法

受講申込書に所定事項を記入の上、受講料、テキスト代及び写真を添えお申し込み下さい。
なお、講習会場での当日申込は受付致しません。

(4) 写真（2枚）

講習前は6カ月以内のもので、大きさヨコ24mm×タテ30mm、脱帽、上半身、背景無地、裏面には氏名を記入して下さい。（FAXでお申し込みの方は、講習会当日受付に提出されても構いません。）

(5) 振込先

振込を利用される方は、講習会の1週間前までに下記銀行いずれかへ振込願います。

○福井銀行（県庁支店） 普通預金No.1024442

○ゆうちょ銀行 記号13380 番号1719171

一般社団法人日本ボイラ協会福井支部

（振込手数料はご負担願います）

※領収証をお求めの方は、事前にお申し出下さい。

(6) その他

- ・入金を確認次第、受講票・テキストを送付します。
- ・送金の際、テキスト等の送料550円(1事業場につき5人を超える場合は5人ごとに550円)を併せて送金してください。

5. 修了証交付

2日間完全受講され、修了試験に合格された方には「修了証」を交付します。

修了証を郵送希望の方は、受講時まで「返信用封筒(簡易書留切手404円貼付)」を提出してください。

6. 講習科目

第1日目	ボイラーの構造に関する知識……………	2時間
	ボイラーの取扱に関する知識……………	4時間
	関係法令……………	1時間
第2日目	点火及び燃焼に関する知識……………	3時間
	点検及び異常時の処置に関する知識……………	4時間
	修了試験……………	1時間

7. その他

- (1) 講習会初日の前日13時以降のキャンセルの場合は返金致しません。
(事前に届け出れば、他の人が代わって受講することは差し支えありません。)
- (2) 筆記用具(鉛筆又はシャープペンシル及び消しゴム)、昼食は、各自ご持参下さい。
- (3) 講習時間が指定(14時間)されていますので、遅刻・早退・欠席の場合、修了証は交付出来ません。
- (4) 講習当日は、氏名・生年月日に誤りがないか本人確認を行いますので運転免許証等の公的書面を持参してください。
- (5) 旧姓又は通称による氏名の併記をご希望の場合は、申込書の所定欄にご記入ください。この場合は、旧姓の確認が出来る戸籍の証明書、外国籍を有する方は通称の併記された住民票等の公的証明書の提示が必要となります。



※ 参考 【1. ボイラー取扱資格一覧】

ボイラーの 規模 取扱者の 資格等		ボイラー		小型ボイラー	簡易ボイラー
			小規模ボイラー		
就業 制限	ボイラー技士免許者	■	■	■	■
	ボイラー取扱技能講習修了者		■	■	■
就業 前の 教育	特別の教育を受けた者			■	■

■ は就業ができるもの

【2. 「小型ボイラー」とは】

- ゲージ圧力0.1MPa以下で使用する蒸気ボイラーで、伝熱面積が1㎡以下のもの又は胴の内径が300mm以下で、かつ、その長さが600mm以下のもの
- 伝熱面積が3.5㎡以下の蒸気ボイラーで、大気に開放した内径が25mm以上の蒸気管を取り付けたもの又はゲージ圧力0.05MPa以下で、かつ、内径が25mm以上のU形立管を蒸気部に取り付けたもの
- ゲージ圧力0.1MPa以下の温水ボイラーで、伝熱面積が8㎡以下のもの
- ゲージ圧力0.2MPa以下の温水ボイラーで、伝熱面積が2㎡以下のもの
- ゲージ圧力1MPa以下で使用する貫流ボイラー(管寄せの内径が150mmを超える多管式のものを除く。)で、伝熱面積が10㎡以下のもの(気水分離器を有するものにあつては、その気水分離器の内径が300mm以下で、かつ、その内容積が0.07㎡以下のものに限る。)